

I. RI 講習受講案内

I-1. 開催日程

課程 (日本語・英語)	場所	日程	定員	受付期間 (必着)
講義-1(日)	(東山地区) 坂田・平田ホール(理学南館)	5月17日(水)	150名	4月10日(月) ～4月24日(月)
講義-2(日)	(東山地区) 坂田・平田ホール(理学南館)	5月18日(木)	150名	
講義-3(英)	(東山地区) アイトープ総合センター	5月19日(金)	20名	
実習-1	(東山地区) アイトープ総合センター	5月22日(月)	20名	
実習-2		5月23日(火)	20名	
実習-3		5月24日(水)	20名	
実習-4		5月25日(木)	20名	
講義-4(日)	(鶴舞地区) アイトープ総合センター分館	6月14日(水)	20名	5月15日(月) ～5月29日(月)
実習-5		6月15日(木)	8名	
実習-6		6月16日(金)	8名	
講義-5(日・英)	(東山地区) アイトープ総合センター	7月11日(火)	日:30名 英:5名	6月9日(金) ～6月23日(金)
実習-7		7月12日(水)	20名	
実習-8		7月13日(木)	20名	
講義-6(日・英)	(東山地区) アイトープ総合センター	10月20日(金)	日:30名 英:5名	9月19日(火) ～10月3日(火)
実習-9		10月23日(月)	20名	
講義-7(日)	(鶴舞地区) アイトープ総合センター分館	11月14日(火)	20名	10月13日(金) ～10月27日(金)
実習-10		11月15日(水)	8名	
講義-8(日・英)	(東山地区) アイトープ総合センター	1月22日(月)	日:30名 英:5名	12月15日(金) ～1月5日(金)
実習-11		1月23日(火)	20名	
講義-9(日)	(鶴舞地区) アイトープ総合センター分館	2月20日(火)	20名	1月19日(金) ～2月2日(金)
実習-12		2月21日(水)	8名	

対象：学部学生，大学院生，職員
(実習は18歳未満不可)
時間：受付 9：00～9：20
講義 9：30～16：30
実習 9：30～17：00

遅刻・早退者等は法定時間を満たさないため、いかなる理由があっても資格認定不可となります。

※鶴舞地区開催日は、実習会場が狭いため医学部所属者を優先して受け付けます。

※例年5月の講習は受講希望者が多く、受付開始後早い時期に定員になります。先着順に受け付けますので、**受講日が第2・第3希望日、もしくは希望日以外となる場合があります。**受付後センターから受講者宛に送る「**受講案内**」で、**受講日を必ず確認**してください。

※**申込後の日程変更はできません。**都合の良い日又は曜日を検討の上お申し込みください。同一受付期間の講習会修了証書は、ほぼ同時に発行されます。

I-2. 実習受講の必要の有無について

・名古屋大学内で従事する場合

講義と実習の受講が必要です。相当期間の「見習い期間」設定により、実習に代えることも可能です。この場合、見習い期間中は単独での業務従事が制限され、必ず教員など放射線業務を熟知した者の指導下に作業しなければなりません。また、部局や利用施設によっては、見習い期間設定を認めず、実習受講を義務づけている場合がありますので、事前に確認の上、実習受講の有無を判断してください。

・学外の施設で従事する場合

学内では放射線業務に従事せず、学外の施設を使用するために法令で定められた教育訓練を必要とする場合、講義のみの受講により必要な証明が取得できることがあります。施設により必要な講習が異なりますので、あらかじめ所属部局の放射線安全管理室及び従事予定施設に確認の上、実習受講の有無を判断してください。

I-3. 「RI 実習」について

RI 講習の講義と実習は別々の日程で開催されます。ただし「RI 実習」は、講義受講後に限り受講できます。講義と実習を同時に申し込む場合は、**講義の日よりも前に実習を受けることはできません**のでご注意ください。

I-4. 申込方法

申込先：東山地区 アイソトープ総合センター 放射線安全管理室

※鶴舞地区アイソトープ総合センター分館等では受け付けません。

申込方法：東山地区の方…直接持参。

鶴舞・大幸地区の方…申込書のみ FAX で送信。後日書類一式を学内便提出。持参も可。
(FAX 後、必ず電話確認をお願いします。)

※申し込みは受付期間内の先着順です。特に5月の講習は申込者が多数になりますので、受講希望日が限られる方は、早めにお申し込みください。

提出書類：申し込みパターンに従って、該当する必要書類（枠内参照）を提出してください。

※提出書類は返却できません。原本又はコピー提出の指示を厳守してください。

<申し込みパターン>

◆講義及び実習 申込者

①・②・③を提出

◆講義のみ 申込者

①・②を提出

◆実習のみ 申込者（講義を受講した後、若しくは講義免除の認定を受けた後のみ受講可能）

①・②・③・④を提出

① 申込書（研究室責任者押印の原本を提出）

② 身分証明書（申込書裏面に直接コピー 又は コピーを貼付）：

名古屋大学に籍があることを部局長以上の押印付きで証明した書類

例) 学生証・職員証・研究生証のコピー

在籍証明書（コピーでも可能）

③ 特殊健康診断【問診 + 検査（血液・皮膚・眼）】の結果（すべてコピー提出）

職員（6ヶ月以内）：a) 放射線業務従事者特殊健康診断問診票

b) 血液・皮膚・眼の検査結果

c) 血液像の結果データ

学生（1年以内）：a) 放射線業務従事者特殊健康診断問診受検票

b) 血液・皮膚・眼の検査結果

c) 血液像の結果データ

☆特殊健康診断の詳細は、RI-3「I-5. 特殊健康診断について」を参照。

④ 講義の受講済みもしくは免除を証明する書類（コピー提出）

受講済の場合…第1種、第2種修了証書等

※名古屋大学アイソトープ総合センター主催のRI講習を受講した場合は
提出不要

免除の場合…資格申請書及び認定書（両方）

※名古屋大学安全保障委員会に提出・発行されたもの

※ 申込受付期間に間に合わない書類は、申込書内の後日提出欄の□にチェックし、() 内に記入してください。後日提出書類は、申し込み後切後に受講者宛に送られる案内に従い提出してください。

※ 申し込みの際、人を介したことが原因で、申し込まれていなかった・他の所に提出して申し込みが受理されていなかった等のトラブルが起きています。なるべく受講者本人が準備し、提出してください。

I-5. 特殊健康診断について

放射線業務に従事する前に、「放射線業務従事者に係る特殊健康診断」（以下「特殊健康診断」という。）の受診が法律により義務づけられています。アイントープ総合センター主催「RI実習」受講者は、受講前に「特殊健康診断」を受診する必要があります。

「特殊健康診断」 a) 放射線業務従事者特殊健康診断問診受検票（問診票）

保健管理医又は産業医の総合所見（被ばく歴有無の調査及びその評価）、医師名、押印、年月日必須

b) 血液・皮膚・眼の検査結果（検査年月日、医師名必須）

- ・末しょう血液中の血色素量又はヘマトクリット値、赤血球数、白血球数及び白血球百分率
- ・白内障に関する眼の検査
- ・皮膚の検査

学生と職員とでは受診方法や書式が異なります。受診前に各所属部局の担当の係までお問い合わせください。

	学 生	職 員
受診場所	<ul style="list-style-type: none"> ・保健管理室（問診・血液・皮膚・眼：無料） 5月、7月、10月、12月予定。日程は、事前に掲示。 詳細は保健管理室（東山 X.3969）まで。 ・一般の病院（血液・皮膚・眼：有料） 及び保健管理室（問診：無料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健管理室 問診（4月、10月予定：無料） 血液・皮膚・眼（前期、後期予定：無料） ・一般の病院（血液・皮膚・眼：有料） 及び保健管理室（問診：無料）
担当係・問い合わせ先	所属部局の教務学生係 又は、所属部局の放射線安全管理室	所属部局の人事担当係 又は、所属部局の放射線安全管理室
所定の書式	放射線業務従事者特殊健康診断問診受検票（問診受検票）	放射線業務従事者特殊健康診断問診票（問診票） 及び健康診断実施通知書（通知書）
受診方法	<ol style="list-style-type: none"> ① 所属部局担当係で「問診受検票」を入手する。 ② 「問診受検票」に必要事項を記入する。 ③ 保健管理室で、問診の判定及び血液・皮膚・眼の検査を受診する。 （一般の病院で受診する場合は、下欄参照。） ④ 受診したその場で「本人用控え」を受け取る。 ⑤ 「本人用控え」は必ず本人が保管する。 RI講習申込には、<u>コピー</u>を提出する。 ⑥ 血液データは、後日、担当係から本人に通知される。<u>原本は必ず本人が保管する</u>。 RI講習申込には、<u>コピー</u>を提出する。 申込みに間に合わない場合は、申込書の備考欄に後日提出の旨を記入し、入手次第提出する。 	<p>【問診】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 4月上旬に所属部局担当係から「特定有害業務等従事状況届出票」が配付される。放射線業務欄（電離10～23）に記入して、担当係に提出する。 ② 担当係から「問診票」が配付される。①を行っていない場合は、担当係に申し出て、入手する。 ③ 「問診票」に必要事項を記入し、担当係に提出する。 <input type="checkbox"/> 「非密封RIの取扱い」にチェックすること。 ④ 提出した「問診票」は、後日、医師等の判定・押印を受けて担当係から本人に通知されるので、<u>原本は必ず本人が保管する</u>。RI講習申込には、<u>コピー</u>を提出する。 <p>【血液・皮膚・眼】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 担当係から「通知書」が配付される。 ② 「通知書」に従い、保健管理室で、血液・皮膚・眼の検査を受ける。 ③ 後日、結果（血液データも含む）が担当係から本人に通知される。原本は必ず本人が保管する。 RI講習申込には、<u>コピー</u>を提出する。 <p>【職員対象の特殊健康診断の日程が不都合な場合】 職員対象の日程ではRI実習に間に合わない場合には、以下に従い、学生対象の特殊健康診断の日を受診することができます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 担当係で「職員専用の問診受検票」を入手する。 ② 「職員専用の問診受検票」を持参して、学生対象の特殊健康診断を受診する。以下、学生の受診方法③～⑥と同様。
	<p>◆一般の病院で血液・皮膚・眼について受診する場合【職員・学生共通】 急なRI業務開始や予定外のRI業務等で特殊健康診断を受ける必要がある場合は、一般の病院等で受診することもできます（費用は自己負担）。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 名古屋大学の所定の書式「放射線業務従事者特殊健康診断問診受検票（問診受検票）」を持参して受診し、記入を依頼する（法令が求める項目を満たせば他の書式でも可ですが、書式を持参すると不足なく受診することができます）。受診病院の候補等は、保健管理室に相談ください。 ② 「問診受検票」の従事者記入欄に記入し、検査結果〔血液（末しょう血液中の血色素量又はヘマトクリット値、赤血球数、白血球数及び白血球百分率）・皮膚・眼（白内障に関する検査）〕を添えて、<u>各部局事務担当係を通して保健管理室に提出する</u>。 ③ 保健管理室で判定がなされ、「問診受検票」及び検査結果が本人に戻ります。原本は本人が保管し（他でも必要となります）、RI講習申込には「問診受検票」及び検査結果の<u>コピーを提出する</u>。 ※②の提出で完了ではありません。必ず③によりアイントープ総合センター（東山地区）に提出してください。 	

I-6. 諸注意

1. 申し込み後、受講者に送付される「受講案内」を必ずお読みください。もし、開催日3日前になっても案内が届かない場合は、ご連絡ください。

受付後、受講日や講習会場の案内、不足書類の連絡等を記載した「受講案内」を受講者宛（申込書に記入したE-mail又は講座宛）に送ります。受講希望日は先着順で受け付けますので、定員を超えた場合は、第1希望日以外となる場合があります。また、会場は、講習日によって異なります。受講日を間違えた場合や会場間違いで遅刻した場合は、受講できませんので、必ずご確認ください。

2. 講習会に遅刻・早退・途中退出をした場合は、資格の取得ができません。

講習時間は法律で定められているため、遅刻・早退・途中退出をした場合は、いかなる理由があっても資格を取得できません。また、当日遅刻・欠席等で受講できなかった場合、同じ受付期間内の講習に変更することはできません。次回以降の講習受付期間に、あらためて申込手続きを行うこととなりますのでご注意ください。

3. 提出物は、すべて〆切日の16:30必着です。

- ①持参する場合は、必ず受付時間内に提出してください。
- ②学内便は、〆切日必着とします。
- ③「RI実習」受講後のレポートを指定期日以内に提出しない場合は、資格取得が遅れたり資格取得ができなくなったりしますので、余裕をもって提出してください。

4. 「コピー提出」と指定されている書類は、必ずコピーで提出してください。

- ①コピー提出と指定された書類の原本は、本講習以外でも必要となる重要な書類です。原本を提出した場合、返却できません。必ず原本は本人が保管し、コピーを提出してください。
- ②申し込み場所にはコピー機はありません。前もってご用意ください。

5. 申込後の希望日の変更はできません。また、受講できなくなったときはご連絡ください。

受講日に受講できなくなった場合、同一期間内での日程変更はできません。次回以降の受付期間に再度申し込むこととなります。申込時によく考慮して、希望日を選んでください。また、無断欠席した場合、次回の講習会の受講をお断りすることがあります。受講できなくなったときは、事前にキャンセルする旨をご連絡ください。

講習会に関する問い合わせ先 及び 申込先：アイソトープ総合センター放射線安全管理室（東山地区）

〒464-8602 千種区不老町 名古屋大学内

HP [<http://www.ric.nagoya-u.ac.jp/licence>]

E-mail [kanric@cc.nagoya-u.ac.jp]

TEL 789-2565 FAX 789-2567

内線 TEL: 2565 FAX: 2567

※鶴舞・大幸地区からの内線は

TEL: 85-2565 FAX: 85-2567

受付時間：9:00~12:00, 13:00~16:30